



なくそう！

官製ワーキングプア

大阪集会 Vol.6

「公共サービスのあり方と 担い手を考える」

—絶望的格差から希望の労働へ—

自治体の公共サービスは正規公務員だけでなく、約4割を占める非正規職員、指定管理や委託先の民間労働者、派遣社員など多様な人々に担われています。公共サービスはどうあるべきか、そのための担い手について考えてみませんか？

2018 10月13日（土） 10:00~16:40

エルおおさか 5階 南館ホール （参加費 500円）

主催：なくそう！官製ワーキングプア大阪集会実行委員会

共催：非正規労働者の権利実現全国会議 NPO 法人働き方 ASU-NET

大阪労働者弁護団（06-6364-8620） NPO・官製ワーキングプア研究会

民主法律協会（06-6361-8624）

NPO・労働と人権サポートセンター大阪

● **分科会 10:00 ~ 12:00 (受付 9:40) 南館・本館**

- ① 官製ワーキングプア入門編 (会計年度任用制度・法的位置付・処遇問題の基礎)
- ② 交流会 A (会計年度任用制度の取り組みの交流—どう攻める、悩みは?)
- ③ 交流会 B (闘いの報告と交流—労契法20条、雇止めなど)
- ④ 公共サービスと公共労働を日韓事例から考える (委託と総合評価・最賃など)

● **昼食休憩 12:00 ~ 13:00**

● **全体会 13:00 ~ 16:40**

南館 5階 南ホール



Part 1 リレートーク「たたかいの現場から」

Part 2 会計年度任用制度の取り組み状況と問題点

- ・上林陽治: 「条例」づくりのポイント
- ・市議会から
- ・各労組の取り組み事例の報告—いよいよ具体的交渉に

休憩 15分

Part 3 公務災害補償制度、安全衛生制度の改善を —生命と健康の差別を許さない—

- ・自治体調査の報告・分析 (全国・大阪)
- ・北九州市公務災害請求損害賠償訴訟の報告

Part 4 パネルディスカッション

「公共サービスのあり方と担い手を考える」 —相談業務と非正規労働—

- 〈 パネラー 〉 生活困窮者自立支援事業相談員 家庭児童相談員
ハローワーク就労支援員 コーディネート・西村聖子
- 〈 コメンテーター 〉 上林陽治

● **総括コメント 脇田滋龍谷大学名誉教授**

● **交流会 17:15 ~ 19:30 (受付 17:00)**

「多気」(エルおおさかすぐ横) 会費 3000円

